



5-184RX4-00-01

日本ペイント株式会社

製品使用説明書

デュフロン100フレッシュ

福岡北九州高速道路公社 構造物設計基準(付属構造編)(R5年2月)・塗装補修基準(R5年9月)

FKD-P-17

規格
一般名称
特長

ふっ素樹脂塗料上塗

- ・耐水性・耐薬品性にすぐれています。
- ・耐汚染性にすぐれています。
- ・耐候性が非常にすぐれています。

塗料性状

		塗料液	硬化剤
色		白色	無色乃至淡黄色
密度(g/cm ³)(23℃)		1.37(杓付混合塗料) 1.43(杓付塗料液)	1.03(硬化剤)
光沢		つや有り	
引火点		29	9
発火点		370(参考値)	200(参考値)
消防法表示	化学名	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料
	危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)	第4類 第1石油類(非水溶性)
	危険物等級	III(火気厳禁)	II(火気厳禁)
有機溶剤区分		第2種	第2種
毒劇物表示		-	-
有害物表示		エチルベンゼン	ポリイソシアネート(HMDI系)
国連/指針番号		1263/128	1866/128
環境性能	ホルムアルデヒド	配合せず	配合せず
	キシレン	2.5%	配合せず
	スチレン(モノマー)	0.1%未満	配合せず
	フタル酸ジ-n-ブチル	配合せず	配合せず
	ダイズ油	配合せず	配合せず
T V O C		31.2%	

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%)：69(ホワイト混合塗料) 71(ホワイト塗料液) 53(硬化剤)

塗装基準
下地調整：
混合：
荷姿：
ポットライフ：
希釈剤：
塗装方法：

- ・施主基準書に準じた下地調整を行ってください。
- 2液形のため、「塗料液：硬化剤=5：1(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- 15kgセット(塗料液：硬化剤=12.5kg：2.5kg)、3kgセット(塗料液：硬化剤=2.5kg：0.5kg)
- 5時間(23℃)
- デュフロン100フレッシュ シナー、デュフロン100フレッシュ シナー-S、デュフロン100フレッシュ シナー-W

塗装方法	はけ塗り	スプレー
希釈率	0~10%	10~30%
使用量	0.12kg/m ² /回	0.14kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	25μm	25μm
膜厚(ウェット)	50μm	50μm

- ・上記各数値は、施主基準書に準拠したのとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。施主基準書に従って塗装してください。

エアレス条件：
乾燥時間：

- ・一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12~15MPa チップNo.163-513、515など

	5	23	30
指触乾燥	1時間	30分	20分
半硬化乾燥	3時間	2時間	1時間
塗り重ね乾燥	-	-	-

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施主基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

注意事項

- ・補修塗装で下塗り、中塗りを塗り重ねる部分は入念な目粗しを行ってください。
 - ・上塗りを塗り重ねる場合、3日以内に塗り重ねてください。3日を超える場合は、目粗しを行ってください。
 - ・取り扱い時には噴霧粒子の吸引、皮膚への付着を避けるため、保護手袋、保護メガネ、保護衣、保護マスクを着用してください。
 - ・硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
 - ・水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
 - ・希釈剤にはデュフロン100フレッシュ シンナー、デュフロン100フレッシュ シンナーW、デュフロン100フレッシュ シンナーSのいずれかを使用してください。
 - ・塗装時0 以下、塗装後0 以下の気温が連続することが予想される場合、または塗装時の湿度85%以上の場合は施工しないでください。
 - ・デュフロン100フレッシュの上にデュフロン100フレッシュ を塗り重ねる場合は、目粗しもしくは中塗りから塗り重ねてください。
 - ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
 - ・つや調整品では、はけ、ローラーでの塗装はむらが出やすくなりますので、スプレー塗装をおすすめいたします。
 - ・つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやむらが出やすいので、面を切って通して塗装してください。
 - ・つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。
 - ・つや調整品は、使用中にも塗料液が分離しやすい場合がありますので、適宜かくはんしながらご使用ください。
 - ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
 - ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。